

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

ICT活用「みんなで研修」プログラム②

ICTを活用した 児童生徒の学びの保障

Ⅰ 児童生徒の 学びの保障の考え方

感染症や災害の発生等を乗り越えて学びを保障する

- 今般の新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえ、**新たな感染症や災害の発生等の緊急事態であっても必要な教育活動を継続**することが重要である。このため、「新しい生活様式」も踏まえ、**健やかに学習できる衛生環境の整備や、新しい時代の教室環境に応じた指導体制や必要な施設・設備の整備を**図ることが必要である。
- また、**やむを得ず学校の臨時休業等が行われる場合であっても、子供たちと学校との関係を継続**することで、心のケアや虐待の防止を図り、**子供たちの学びを保障していくための方策を講じる**ことが必要である。

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して

～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（中間まとめ）

（令和2年10月 文部科学省）

1 児童生徒の学びの保障の考え方

ICTを活用した児童生徒の学びの保障

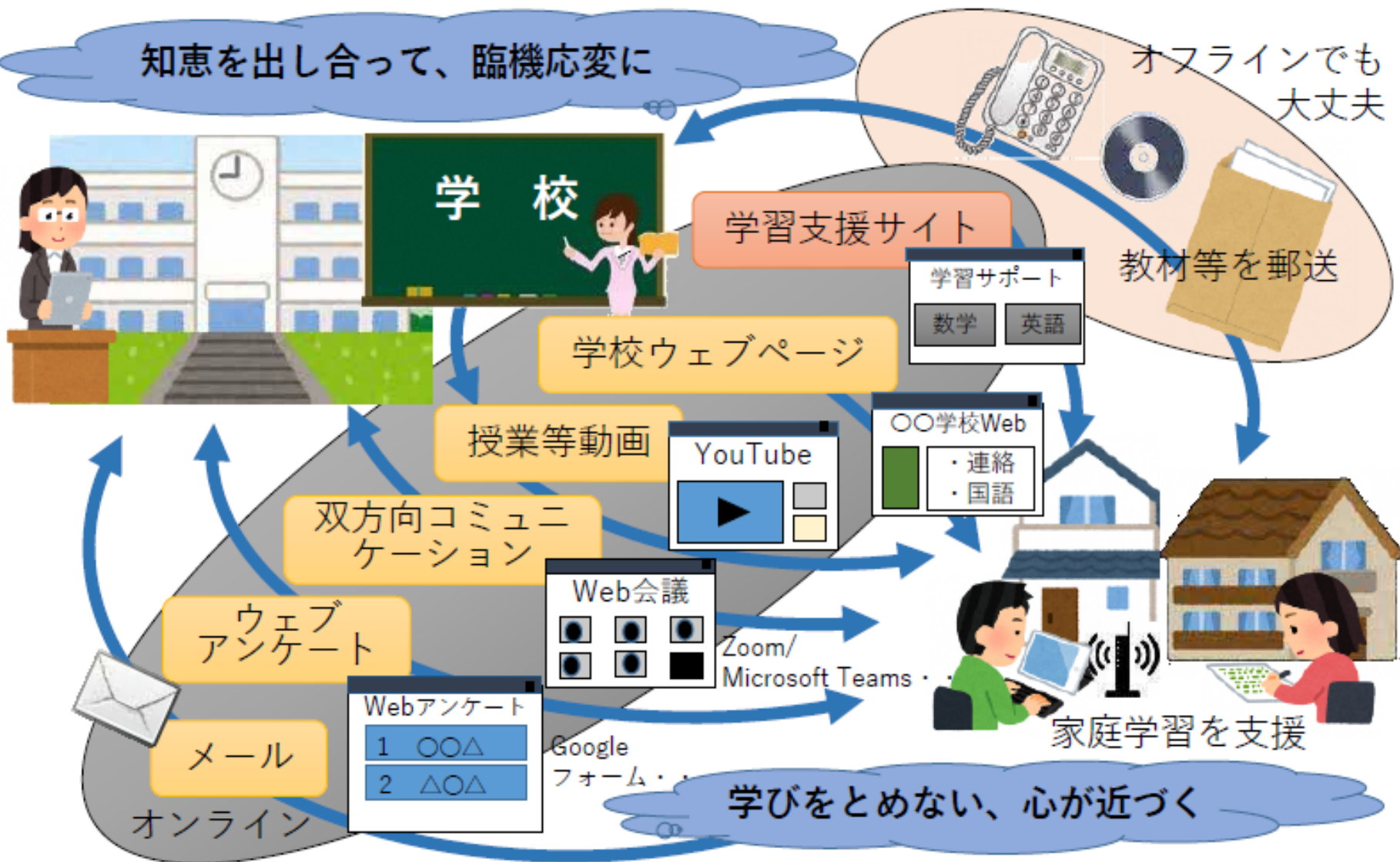
非常時における児童生徒の学びの保障の観点からも端末を持ち帰り、**自宅等での学習においてもICTを活用することは有効**であることから、各学校設置者等においては、関係者と緊密に連携して、**児童生徒への適切な利活用の指導やルール設定など準備**を行うとともに、学校で整備されたものを含む家庭での端末利用に関するルール作りを促進することや丁寧な説明により保護者や地域の十分な理解を得られるよう努めることなど、端末の持ち帰りを安全・安心に行える環境づくりに取り組むこと。

GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な利活用について（令和3年3月 文部科学省）

2 リモート学習応急対応マニュアルについて

2 リモート学習応急対応マニュアルについて

知恵を出し合って、臨機応変に



ICTを活用した家庭学習支援の具体的な取組

- 学校ウェブページの教材等の掲載
- インターネット上の学習コンテンツの活用
- 動画投稿サイトを活用した授業動画等の配信
- ウェブ会議サービスを活用した、児童生徒との双方向コミュニケーション

3 オンライン学習導入モデル事業の取組

3 オンライン学習導入モデル事業の取組

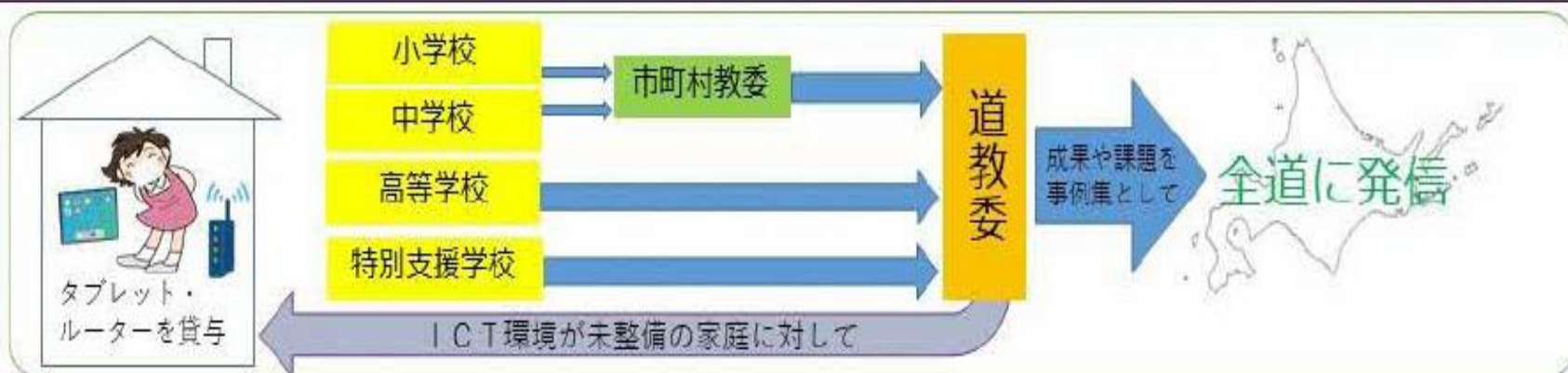
オンライン学習導入モデル事業

義務教育課、高校教育課、特別支援教育課

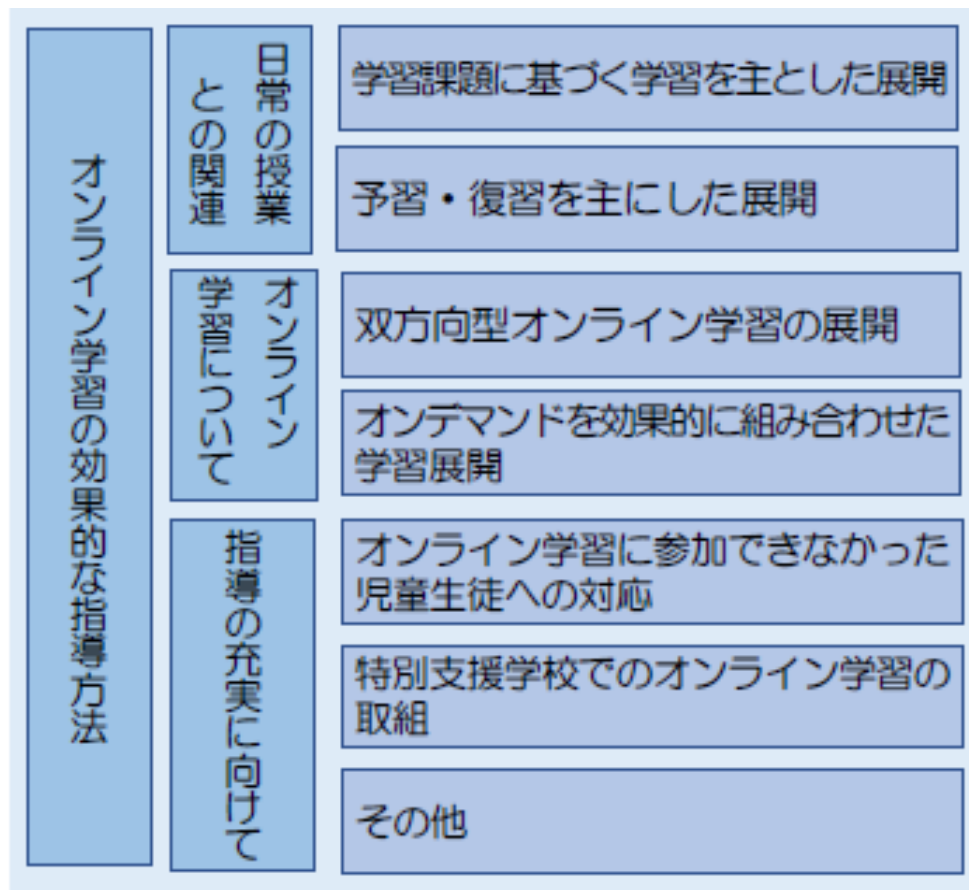
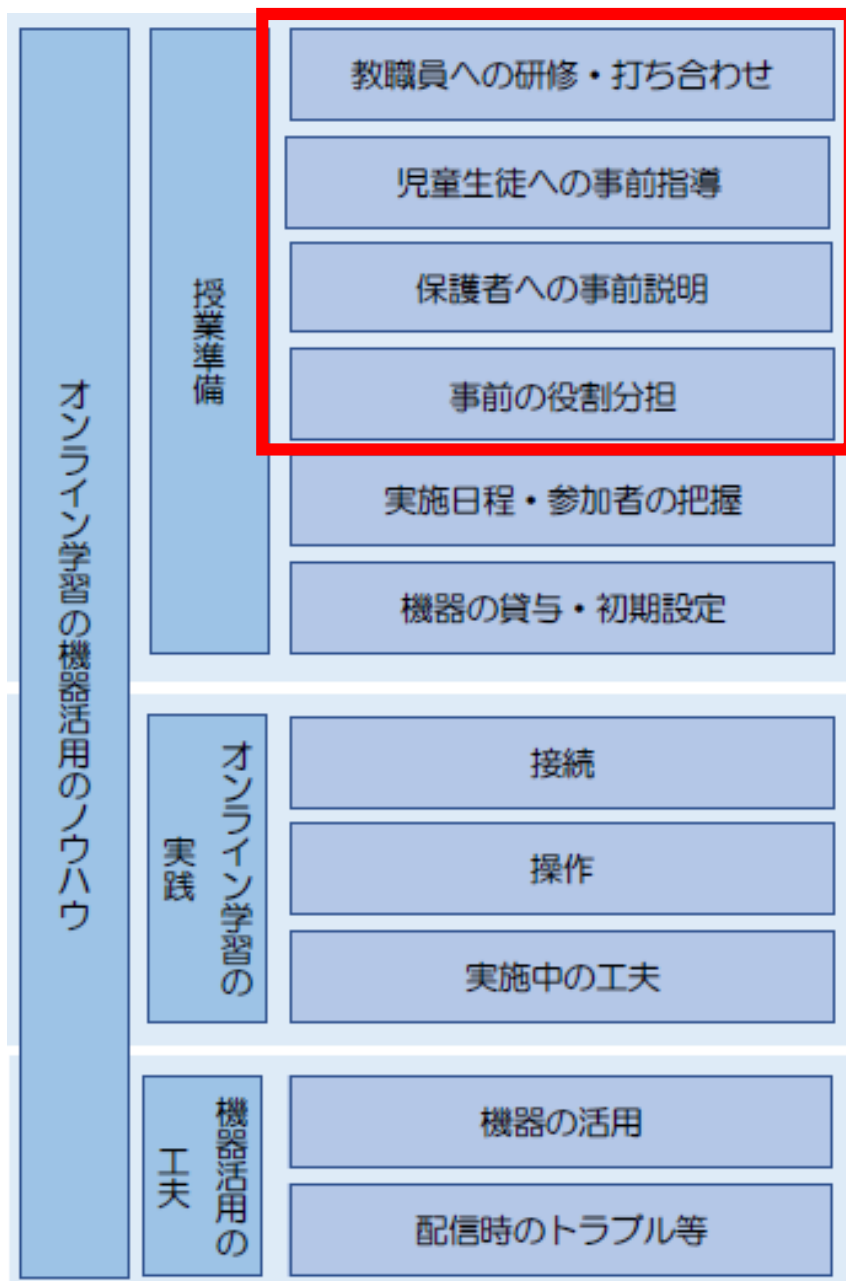
- 目的
実践校を指定し、学校・教育委員会と連携し、家庭におけるICT環境を整備するとともに、全ての児童生徒を対象としたオンラインを活用した家庭学習支援を行うことにより、オンライン学習における機器のノウハウと効果的な指導方法を検証し、全道に広げることにより、GIGAスクール構想への円滑な推進を行う。
- 事業概要
 - ・ 指定数：8校～伊達市立伊達小学校、今金町立今金小学校、新篠津村立新篠津中学校、富良野市立富良野東中学校、鶴川高等学校、江差高等学校、旭川養護学校、余市養護学校
 - ・ 期間：令和2年7月～令和3年1月まで（約半年間）
 - ・ 内容：調査研究の前後にアンケート等を実施して成果を把握
小・中学校においては、最終学年である小6、中3を中心に支援
高等学校においては、必修科目や学び直しが多い高1を中心に支援
特別支援学校においては、院内学級等を支援
 - ・ その他：事業成果は、道教委Webページにより普及



指定校内の全ての家庭においてオンライン学習を行い、ICT機器のノウハウと効果的な指導方法等を検証



3 オンライン学習導入モデル事業の取組



オンライン学習導入モデル事業オンライン学習実践事例集
 (令和3年3月 北海道教育委員会)

教職員への研修・打合せ

- 教職員への機器操作の研修を行い、機器操作を理解した。

<指定校の取組>

- ・ 教職員向けにZoomの接続実技研修を実施した。ホストと参加者に別れて、**タブレットを操作しながら役割交代**をしながら行った。
など

3 オンライン学習導入モデル事業の取組

児童生徒への事前指導

保護者への事前説明

- **教職員の研修**で機器操作を理解した上で児童生徒への**指導**と保護者への**事前説明**につなげます。

<指定校の取組>

- ・ Zoomの体験会を全6回開催した。機器を操作する練習を繰り返すことで、**操作に慣れさせる**。
- ・ 事前に初期設定**マニュアル**を作成し、生徒に配付した。
- ・ 事前に生徒及び保護者向けの「**ルールに関するプリント**」を配付した。
- ・ 教育委員会が主催者となって、保護者説明会を実施した。 など

3 オンライン学習導入モデル事業の取組

事前の役割分担

- オンライン学習実施時の役割を予め決めておくことや、チームを作っておくことで円滑な実践ができます。

<指定校の取組>

- ・ オンライン学習に係るプロジェクトチームを組織し、チームでミーティングを行った。
成果や反省点を共有することで今後の反省に生かした。

オンライン学習導入モデル事業オンライン学習実践事例集（令和3年3月 北海道教育委員会）

3 オンライン学習導入モデル事業の取組

研究実践指定校の実践内容

児童生徒への事前指導

- Zoomの体験会を全6回開催した。機器を操作する練習を繰り返し行うことで、操作に慣れさせる。

保護者への事前説明

- 週に複数回の体験会を設定することにより、日程の調整を行い、児童が参加できるよう配慮する。
- オンライン学習中に部屋の様子が映り込まないように、保護者説明会や事前文書で注意喚起した。

事前の役割分担

- 担任だけでは対応が困難なため、事前の体制づくりが必要である。

取組の参考になる具体的なポイントを紹介

3 オンライン学習導入モデル事業の取組

ICT教育推進課

ICT教育推進課の主な仕事

公立学校における児童生使用情報端末等を活用した効果的な授業のあり方の検討

メニュー

↓★ICTを活用した授業に関する情報を集めたポータルサイトはこちらです



URL:
<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-portalsite.htm>



ICT活用ポータルサイト

「ICT活用ポータルサイト」は、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の先生方がICTを活用した教育を実践しようとする際に参考になるように、多くの関連情報を集めたウェブページです。



↓★ICT活用授業の趣旨や目指す姿などはこのボタンです。

ICT活用授業指針

◇リーフレット

↓★休業中のリモート学習についてはこのボタンです。

リモート学習応急対応マニュアル

◇リーフレット

○[GIGAスクール構想による新しい学びの姿](#)

○[クラウドサービスを活用した授業のイメージ](#)

↓★ICT関連の資料、事例、ニュースなどはこのボタンです。

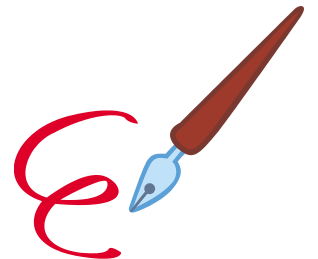
ICT関連情報

○[関係機関リンク集](#)

○[オンライン学習導入モデル事業オンライン学習実践事例集](#)

整理しましょう

これまでの説明を踏まえ、皆さんの学校では非常時の児童生徒の「学びの保障」について、どのような準備や取組が必要でしょうか。



4 新しい学習サイクルの実践に向けて

4 新しい学習サイクルの実践に向けて

学校における活用

「主体的・対話的で深い学び」

「個別最適化された学び」の実現

授業でPCを使う

- ・デジタル教材を使う
- ・ワープロソフトを使う
- ・成果を発表する場面をつくる
- ・時間を有効活用して個別学習を進める

インターネットを活用する

- ・ウェブ上の教材を活用する
- ・情報を収集・整理してプレゼンテーションソフトでまとめる場面をつくる

オリジナル教材を作る

- ・プレゼンテーションソフト等で教材や動画を作り、デジタル教材として活用する

協働で学びを深める

- ・様々なツールを駆使して、グループ内でアイデアを共有する場面をつくる
- ・話し合いながら資料を編集し、クラス全体で発表するなど、多様な意見に触れる場面を作り、次の学びに生かす

新しい学習サイクルの実践

児童生徒とオンラインで交流する

- ・個別に面談をする
- ・グループで面談をする

オンラインで授業等を配信する

- ・授業等動画を作成し配信する
- ・授業等をライブで配信する
- ・ウェブアンケートを活用して学習状況等を把握する

オンラインで双方向のコミュニケーションを実施する

- ・ホームルームを実施する
- ・双方向通信での授業を実施する
- ・自習中にオンラインで質問等を受け付ける

家庭学習でPCを使う

- ・オンライン教材（テストや学習課題）を活用する
- ・オンデマンド動画を提供する

家庭における活用

「児童生徒のニーズに応じた学び」の実現

「学びの継続・保障」（緊急時）

ICT活用「みんなで研修」プログラム

- ▶ ICT活用の基本的なポイントを短時間で
- ▶ 職員会議や校内研修などの機会にみんなで研修
- ▶ 本道における取組を紹介
- ▶ 幅広いテーマの研修資料を追加

アンケートの入力を
お願いします。

